

自己資本の構成に関する開示事項（2019年12月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2019年 12月末	2019年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	806,438	797,556
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,045	266,045
うち、利益剰余金の額	546,363	539,934
うち、自己株式の額（△）	5,970	1,970
うち、社外流出予定額（△）	—	6,452
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△4,476	△4,572
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△4,476	△4,572
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	248	248
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	15,517	15,424
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	15,517	15,424
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30,000	30,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,008	5,011
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	852,737	843,668
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	13,259	13,245
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	13,259	13,245
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	713	708
適格引当金不足額	9,582	9,665
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	12,586	12,260
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	128	150
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	36,270	36,030
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	816,467	807,637
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	7,590,792	7,514,498
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,395	△8,227
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,325	△7,156
うち、上記以外に該当するものの額	△1,070	△1,071
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	352,527	352,527
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,943,320	7,867,026
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	10.27	10.26

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2019年 12月末	2019年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	513,185	505,210
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	368,366	365,041
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	4,650
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△3,178	△3,248
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△3,178	△3,248
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	5,008	5,011
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	515,016	506,973
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	5,715	5,896
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,715	5,896
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	7	0
適格引当金不足額	10,116	10,197
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	17	—
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	22	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	15,878	16,116
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	
	499,137	490,856
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,757,665	3,724,955
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,395	△8,227
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,325	△7,156
うち、上記以外に該当するものの額	△1,070	△1,071
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	197,891	197,891
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,959,168	3,922,846
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.60	12.51

【常陽銀行単体】

項目	2019年 12月末	2019年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	495,482	487,899
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	351,795	348,862
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	4,650
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	4,505	4,507
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	499,987	492,407
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,673	5,848
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,673	5,848
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	14,968	15,069
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,814	4,682
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	22	22
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	25,478	25,622
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	474,508
474,508	466,785	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,740,645	3,709,334
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,831	△8,663
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,325	△7,156
うち、上記以外に該当するものの額	△1,505	△1,506
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	192,808	192,808
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,933,453	3,902,143
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.06	11.96

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2019年 12月末	2019年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	326,078	320,906
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	191,078	188,206
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	2,300
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△2,822	△2,853
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△2,822	△2,853
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	15,231	15,124
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	15,231	15,124
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	338,487	333,177
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	7,394	7,197
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	7,394	7,197
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	109	108
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	12,600	12,290
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	20,104	19,597
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	
	318,382	313,579
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,515,205	3,469,429
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	148,118	148,118
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,663,323	3,617,547
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	8.69	8.66

【足利銀行単体】

項目	2019年 12月末	2019年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	323,744	318,814
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	188,744	186,114
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	2,300
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	13,120	13,027
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	13,120	13,027
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	336,864	331,842
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	7,380	7,181
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	7,380	7,181
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	15,435	15,157
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	22,815	22,339
自己資本		
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	314,049	309,502
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,537,118	3,491,772
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	141,372	141,372
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,678,490	3,633,144
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.53	8.51